

平成24年10月5日

各 位

会社名 北雄ラッキー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 川端 敏
 (JASDAQコード: 2747)
 問合せ先
 役職・氏名 専務取締役管理本部長 後藤 扶美彰
 電話 (011) 643-3301

平成25年2月期第2四半期累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年4月11日に公表した平成25年2月期第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績数値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成24年4月11日に公表した平成25年2月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成25年2月期第2四半期累計期間業績予想との差異

(1) 第2四半期(累計)(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	22,067	243	190	85	13.44
今回実績 (B)	21,558	221	172	49	7.87
増減額 (B-A)	△508	△21	△17	△35	—
増減率 (%)	△2.3	△8.9	△9.5	△41.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年2月期第2四半期)	21,714	270	206	103	16.30

(2) 差異の理由

当第2四半期累計期間につきましては、消費者の節約志向の継続とともに昨年の震災特需の反動及び春から夏にかけての低温の影響による衣料部門の不振などに加えて、函館市美原店(衣料品店)の新規開店予定が平成24年8月初旬から同年9月15日に延期されたことによる減収などにより、売上高は当初予想を下回りました。

営業利益、経常利益においては、在庫の適正化及びロスの削減により売上総利益は前年同四半期を上回り、販売費及び一般管理費は当初予想から67百万円削減となりましたが、売上高の減少を吸収するには至らず当初予想を下回りました。

四半期純利益につきましては、特別損失として投資有価証券評価損41,190千円を計上したことなどにより、当初予想を大幅に下回る結果となりました。

2. 平成25年2月期通期業績予想の修正

(1) 通期（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	43,750	511	430	190	30.05
今回修正 (B)	43,100	488	400	170	26.89
増減額 (B-A)	△650	△23	△30	△20	—
増減率 (%)	△1.5	△4.5	△7.0	△10.5	—
(ご参考)前期実績 (平成24年2月期)	43,450	510	408	152	24.10

(2) 修正理由

通期の業績予想につきましては、平成24年8月31日付で配送業務を請負っていた取引先との委託契約を解約したことに伴い配送手数料収入が減収となるほか、同日付でTSUTAYA篠路店（FC店）をFC契約期間満了に伴い閉店したこと及び函館市美原店（衣料品店）の新規開店予定が延期されたことを含めた当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、売上高及びそれに伴う営業利益、経常利益、当期純利益が当初予想を下回る見込みとなり、上記の通り修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上